

2007年8月6日

2008年(平成20年)3月期 第1四半期 財務・業績概況 説明資料

東レ株式会社

2008年3月期第1四半期

財務・業績概要(連結)

- ・連結業績の概要(収益) (P4)
- ・営業外収支 (P5)
- ・特別損益 (P6)
- ・連結業績の概要(財政状態) (P7)
- ・設備投資額・減価償却費 (P8)
- ・事業セグメント別業績 (P9-15)
- ・営業利益増減要因分析 (P16)

2008年3月期中間期業績見通し(連結)

- ・中間期連結業績見通し (P18)
- ・事業セグメント別中間期業績見通し (P19)

・ 2008年3月期第1四半期 財務・業績概要(連結)

連結業績の概要(収益)

億円

	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減
売上高	3,581	3,858	+277 (+7.7%)
売上原価	2,860	3,081	+220 (+7.7%)
売上総利益	720	777	+57 (+7.9%)
(売上高総利益率)	20.1%	20.1%	+0.0 ポイント
販売費及び 一般管理費	535	582	+48 (+8.9%)
(売上高販管費比率)	14.9%	15.1%	+0.2 ポイント
営業利益	186	195	+9 (+5.1%)
(売上高営業利益率)	5.2%	5.1%	-0.1 ポイント
営業外収支	0	8	-7
経常利益	185	188	+2 (+1.2%)
特別損益	10	5	-5
税前利益	195	193	-3 (-1.4%)
純利益	117	102	-15 (-12.7%)

ご参考:減価償却制度変更前

08年3月期 第1四半期	増減
3,858	+277 (+7.7%)
3,067	+207 (+7.2%)
790	+70 (+9.7%)
20.5%	+0.4 ポイント
582	+48 (+8.9%)
15.1%	+0.2 ポイント
208	+23 (+12.1%)
5.4%	+0.2 ポイント
7	-7
201	+16 (+8.5%)
5	-5
206	+11 (+5.5%)
110	-7 (-5.8%)

為替レート
<円/US\$>

	(07/3 1Q)	(08/3 1Q)
期中平均	114.5	120.8
期末	115.2	123.3

<円/ユーロ>

	(07/3 1Q)	(08/3 1Q)
期中平均	143.8	162.7
期末	146.0	165.6

原油価格
<US\$/バレル> (DUBAI FOB)

	(07/3 1Q)	(08/3 1Q)
期中平均	64.8	64.8

(注) 3月期決算会社は4～6月の業績、
12月期決算会社は1～3月の業績を連結

中間期営業利益見通しに対する第1四半期進捗率

	07年3月期	08年3月期
第1四半期営業利益	186	195
中間期営業利益 07年3月期は実績 08年3月期は見通し	429	440
第1四半期進捗率	43.3%	44.4%

注) 08年3月期中間見通しは、07年5月時点の見通し

営業外収支

億円

	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	特記事項
営業外収益	52	41	-11	
受取利息及び配当金	10	14	+4	
持分法による投資利益	18	11	-6	
雑収益	24	15	-9	為替差益の減少等
営業外費用	52	48	+4	
支払利息	21	26	-6	
雑損失	32	22	+10	新規設備操業開始に伴う試運転等の費用減少
営業外収支	0	8	-7	
金融収支	11	12	-1	
雑収支	7	7	+1	

注) 収益はプラス、費用はマイナス()で表示

特別損益

億円

	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	特記事項
特別利益	18	18	+1	
有形固定資産売却益	2	1	-2	
投資有価証券売却益	15	18	+2	保有意義の低下した株式の売却
その他	-	0	+0	
特別損失	8	13	-6	
有形固定資産売却廃棄損	5	8	-3	
投資有価証券評価損	0	-	+0	
構造改善費用	3	5	-3	
その他	-	0	-0	
ネット特別損益	10	5	-5	

注) 収益はプラス、費用はマイナス()で表示

連結業績の概要(財政状態)

億円

	07年3月末	07年6月末	増減	特記事項
資産合計	16,744	16,974	+229	
流動資産	7,275	7,240	-35	
有形固定資産	6,434	6,562	+128	設備投資の増加等
無形固定資産	135	137	+2	
投資その他	2,901	3,035	+134	投資有価証券の増加等

	07年3月末	07年6月末	増減	特記事項
負債合計	10,248	10,404	+157	
流動負債	5,410	5,433	+23	
固定負債	4,838	4,971	+133	
純資産合計	6,497	6,569	+73	
有利子負債残高	5,369	5,791	+422	
D / Eレシオ*	0.91	0.97	+0.06	

*有利子負債残高 / 自己資本(= 純資産 - 少数株主持分)

設備投資額・減価償却費

億円

	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	特記事項
設備投資額	194	280	+86	東レ:100、国内:21、海外:159
減価償却費 -)	158	205	+47	東レ:94、国内:25、海外:86
振替・除却等	68	53	-15	
有形固定資産増減	104	128		

主な設備投資：

<国内>	東レ	： 炭素繊維設備	2008年1月稼働予定
<海外>	TSI	： 光学用フィルム設備(韓国)	2007年4月稼働
	SOFICAR	： 炭素繊維設備(フランス)	2007年8月稼働

事業セグメント別業績(売上高 / 営業利益)

億円

	売上高			営業利益			ご参考:減価償却制度変更前 営業利益		
	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減
繊維	1,460	1,540	+80 (+5.5%)	38	39	+2 (+4.4%)	38	44	+7 (+17.9%)
プラスチック・ケミカル	908	981	+73 (+8.0%)	36	42	+6 (+16.0%)	36	45	+9 (+25.5%)
情報通信材料・機器	646	664	+18 (+2.8%)	68	61	-6 (-9.2%)	68	64	-4 (-5.2%)
炭素繊維複合材料	146	193	+47 (+32.4%)	44	38	-6 (-14.6%)	44	39	-5 (-12.4%)
環境・エンジニアリング	273	329	+57 (+20.7%)	6	11	+17 (-)	6	11	+17 (-)
ライセンスその他	149	152	+3 (+1.8%)	6	9	+3 (+55.5%)	6	9	+4 (+69.2%)
(内医薬・医療材)	92	103	+11 (+11.6%)	0	1	+2 (-)	0	2	+2 (-)
計	3,581	3,858	+277 (+7.7%)	185	200	+15 (+8.0%)	185	213	+28 (+15.1%)
消去又は全社				1	4	-5	1	4	-5
連結	3,581	3,858	+277 (+7.7%)	186	195	+9 (+5.1%)	186	208	+23 (+12.1%)

事業セグメント別業績(繊維)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	
東レ	312	302	-9 (-3.0%)	18	13	-5 (-27.6%)	産業用途の一部商権を子会社に移管したこと、およびプラント技術輸出の減少等により、減収。利益面では、減価償却制度変更の影響による固定費増等により、減益。
国内	707	734	+27 (+3.8%)	20	22	+1 (+7.1%)	商事子会社のテキスタイル輸出が好調に推移し、増収増益。
海外	441	503	+63 (+14.3%)	3	8	+5 (+144.8%)	中国、韓国、イタリアの各子会社は堅調に推移し、増収増益。東南アジアでは、インドネシア子会社の燃料転換が順調に立ち上がったものの、現地通貨高の影響により、東南アジア全体では減益、海外全体では増収増益。
修正				4	3	+0	
計	1,460	1,540	+80 (+5.5%)	38	39	+2 (+4.4%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レインターナショナル、一村産業、蝶理 他

アジア：PENFABRIC(マレーシア)、LUCKYTEX(タイ)、ITS(インドネシア)、TFNL(中国) 他

欧米：ALCANTARA(イタリア) 他

事業セグメント別業績(プラスチック・ケミカル)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	
東レ	209	228	+19 (+8.9%)	5	8	+3 (+71.4%)	樹脂事業が、自動車用途・家電用途を中心に堅調に推移し、フィルム事業は、ハイブリッドカー向けコンデンサー用途をはじめとした工業材料用途が好調に推移。ケミカル事業もファインケミカルが好調に推移し、全体として増収増益。
国内	354	338	-15 (-4.3%)	21	24	+2 (+11.4%)	ケミカル子会社、フィルム加工子会社等が減収となるも、利益面では、全般に堅調に推移し、国内全体では、減収ながら増益。
海外	346	416	+70 (+20.2%)	8	10	+2 (+20.7%)	韓国フィルム子会社の値上げの進展に加え、米国フィルム子会社の高付加価値品拡販もあり、海外全体で増収増益。
修正				2	1	-2	
計	908	981	+73 (+8.0%)	36	42	+6 (+16.0%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レフィルム加工、東レ・ファインケミカル、曾田香料、蝶理 他

海外：TPA(アメリカ)、TPM(マレーシア)、TPEu(フランス)、TSI(韓国) 他

事業セグメント別業績(情報通信材料・機器)

Innovation by Chemistry

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	
東レ	246	288	+43 (+17.3%)	27	37	+10 (+38.0%)	FPD関連フィルム、電子部品関連フィルムや半導体コーティング材料が堅調に推移し、回路材料や液晶カラーフィルターが不振であったものの、増収増益。
国内	241	191	-51 (-21.0%)	30	20	-10 (-33.0%)	前年同期に好調であったIT関連機器子会社の液晶カラーフィルター製造装置が低調に推移し、減収減益。
海外	159	185	+26 (+16.3%)	10	3	-7 (-68.7%)	韓国子会社のフィルム事業が、昨年増設を実施したフィルム加工品の拡販を進め増収増益。韓国の回路材料事業等が、1～3月にFPDメーカーの生産調整の影響を受けたこと等により、海外全体では増収減益。
修正				1	1	+1	
計	646	664	+18 (+2.8%)	68	61	-6 (-9.2%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レエンジニアリング、東レフィルム加工 他

海外：TPA(アメリカ)、TPEu(フランス)、TSI(韓国)、STEMCO(韓国) 他

事業セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	
東レ	118	161	+42 (+35.8%)	25	19	-6 (-24.5%)	航空宇宙、スポーツ、産業の各用途が好調に推移し増収となるも、本年1月に稼働開始した愛媛工場増設ラインの減価償却費増の影響等により、減益。
国内	84	111	+27 (+31.9%)	1	1	+1 (+96.7%)	商事子会社が堅調に推移し、増収増益。
海外	119	152	+33 (+27.6%)	19	21	+2 (+8.9%)	欧米とも航空宇宙用途、産業用途が堅調に推移し、米国子会社のB787出荷本格化に伴う立ち上げ費用増があるも、全体では増収増益。
修正	176	231	-55	0	3	-3	
計	146	193	+47 (+32.4%)	44	38	-6 (-14.6%)	

< 主要子会社 >

国内：東レインターナショナル

海外：SOFICAR(フランス)、CFA(アメリカ)、TCA(アメリカ)

本セグメントでは、日米欧3拠点のグローバルオペレーションの規模が大きく、実態を正しく表すために、内部売上高の消去を外枠で記載しています。

事業セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	
東レ	16	20	+4 (+23.9%)	2	0	+3 (-)	RO膜の輸出が好調に推移したことを主因に、増収、利益改善。営業利益は若干ながら黒字に転換。
国内	254	309	+55 (+21.5%)	3	14	+17 (-)	エンジニアリング子会社の工事案件が順調に進捗するとともに、建材子会社の体質強化が進んだこと等を主因に、増収、利益改善。
海外	2	0	-2 (-87.7%)	0	1	-1 (-)	
修正				1	2	-1	
計	273	329	+57 (+20.7%)	6	11	+17 (-)	

< 主要関係会社 >

国内：東レ建設、東レエンジニアリング、東レACE、水道機工 他

事業セグメント別業績(ライフサイエンスその他)

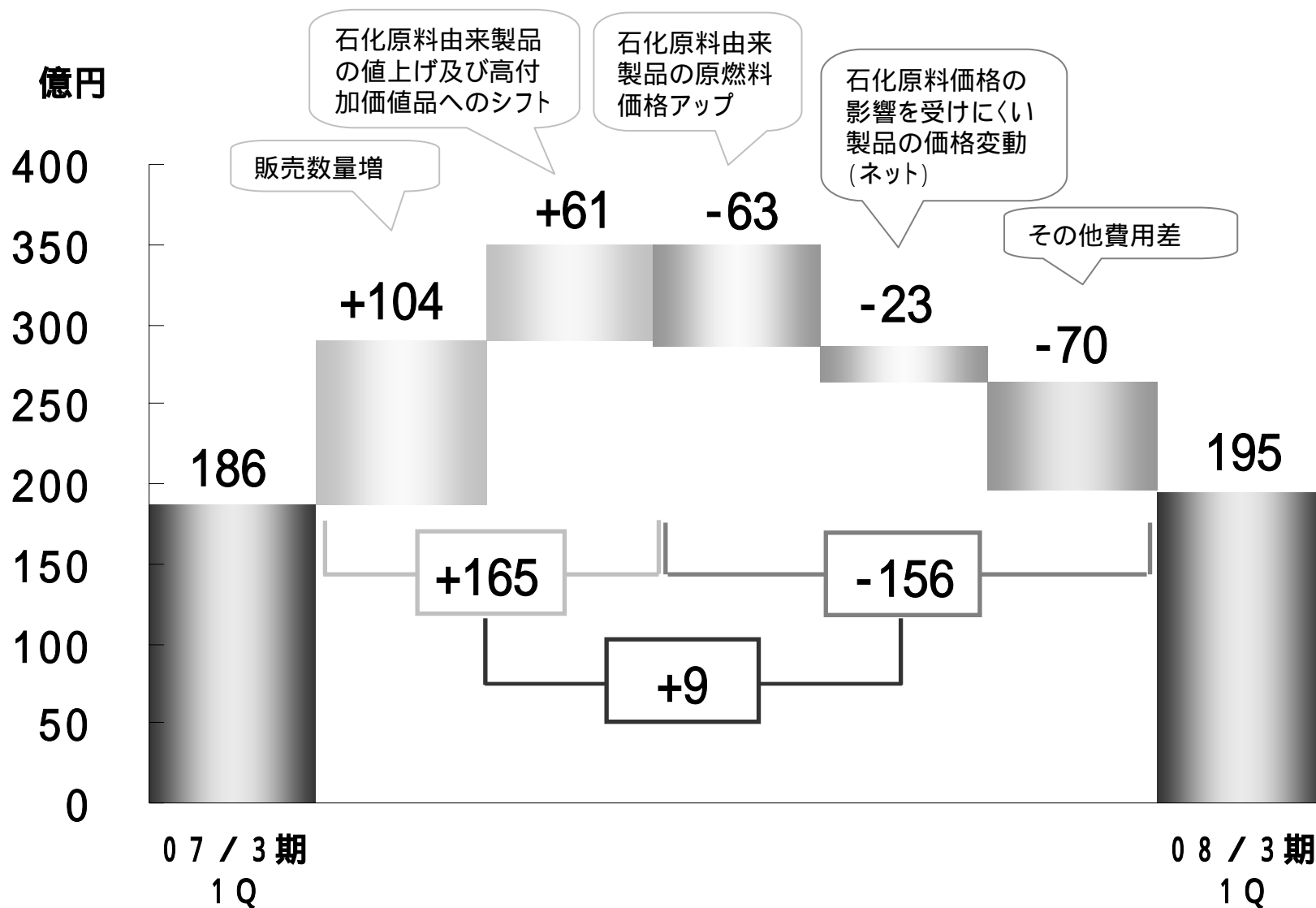
億円

	売上高			営業利益			特記事項
	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	07年3月期 第1四半期	08年3月期 第1四半期	増減	
東レ	18	19	+2 (+9.8%)	2	3	-1 (-)	医薬・医療材事業は、インターフェロン製剤の 効能追加による拡販や人工腎臓新製品の拡 販により、増収、利益改善。
国内	125	128	+3 (+2.7%)	7	8	+1 (+21.0%)	
海外	7	4	-2 (-36.8%)	1	0	-0 (-23.2%)	
修正				0	3	+3	
計	149	152	+3 (+1.8%)	6	9	+3 (+55.5%)	
(内医薬・ 医療材)	92	103	+11 (+11.6%)	0	1	+2 (-)	

< 主要関係会社 >

国内：東レ・メディカル、東レリサーチセンター、東レインタープライズ 他

営業利益増減要因分析



・ 2008年3月期中間期 業績見通し(連結)

中間期連結業績見通し

億円

	前年同期 実績	今回見通し	増減	期初見通し	ご参考: 減価償却制 度変更前 見通し
売上高	7,462	7,700	+238 (+3.2%)	7,700	7,700
営業利益	429	440	+11 (+2.6%)	440	460
経常利益	405	400	-5 (-1.3%)	400	420
中間純利益	280	220	-60 (-21.6%)	220	230

備考: 為替レート的前提は、115円 / US\$

(注) 5月9日に発表した中間期業績見通しは修正していません。
通期の業績予想につきましては、外部環境の動向を踏まえ、
必要であれば中間決算発表時に見直しを行う予定です。

事業セグメント別中間期業績見通し

億円

	売上高			営業利益			ご参考：減価償却制度変更前 営業利益		
	前年同期 実績	今回 見通し	増減	前年同期 実績	今回 見通し	増減	前年同期 実績	今回 見通し	増減
繊維	3,018	3,000	-18 (-0.6%)	95	90	-5 (-4.8%)	95	100	+5 (+5.7%)
プラスチック・ケミカル	1,846	1,900	+54 (+2.9%)	87	95	+8 (+9.6%)	87	100	+13 (+15.4%)
情報通信材料・機器	1,278	1,400	+122 (+9.6%)	145	135	-10 (-7.1%)	145	140	-5 (-3.6%)
炭素繊維複合材料	319	400	+81 (+25.4%)	88	90	+2 (+1.8%)	88	90	+2 (+1.8%)
環境・エンジニアリング	678	700	+22 (+3.2%)	1	20	+19 (+1639.1%)	1	20	+19 (+1639.1%)
ライセンスその他	323	300	-23 (-7.1%)	20	20	+0 (+1.9%)	20	20	+0 (+1.9%)
(内医薬・医療材)	200	200	-0 (-0.0%)	6	5	-1 (-17.6%)	6	5	-1 (-17.6%)
消去又は全社				7	10	-3 (-)	7	10	-3
連結	7,462	7,700	+238 (+3.2%)	429	440	+11 (+2.6%)	429	460	+31 (+7.2%)

本資料中の2008年3月期中間期の業績見通し及び事業計画についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。